

2024/09/26(木)

唐松岳(2692m 黒菱から)

メンバー:L 辻(記録)、有賀

5:50 着の黒菱駐車場は未だ余裕で半分以上空きあり。平日のリフトは始発 8:15 なので第三リフト上の黒菱平まで歩く。30 度以上あると思われる砂利道と途中から舗装路の登り 30 分あまりはマジ、キツかった！！黒菱平から八方池山荘間のクワッドリフトももちろん動いていないので歩き。こちらの登りは石ごろではあるが普通の登山道並の斜度となり、楽に感じた。

▼カライトソウ



八方池山荘から八方池までは途中から木道もあり整備されていて歩きやすい。平日、アルペンライン稼働前とあってスキズキ。朝は天気もまずまずだったのに八方池はガスガス、霞んでいてやっと池が認識できる程度。帰りに期待して上を目指す。

いつもならナナカマドやダケカンバが色づいて紅葉が始まっている頃なのに全くと言っていいほど色づき無し。

【コースタイム】

天気:山頂・晴れ 2000m 付近 終日ガス
06:10 黒菱駐車場
07:05 八方池山荘
08:20 第三ケルン
10:45 唐松岳頂上山荘 休憩 11:15 発
11:35 唐松岳
12:00 唐松岳頂上山荘
13:45 八方池 休憩
14:45 八方池山荘
15:15 黒菱駐車場

▼ウツボグサ



丸山ケルンの眼下には素晴らしい大雲海が展開、壮大な雲海に思わず溜息が出る。

ケルンの上は青空が広がっており下山までとても良く晴れていた。

3度目の来山。五竜岳まで縦走して以来5年ぶり?の景色。

いつ見てもいいよね！白馬三山の大迫力！

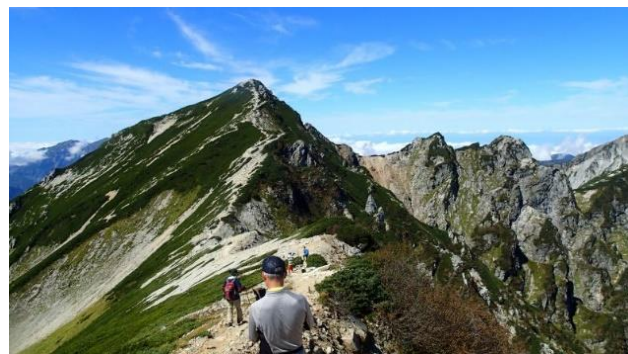
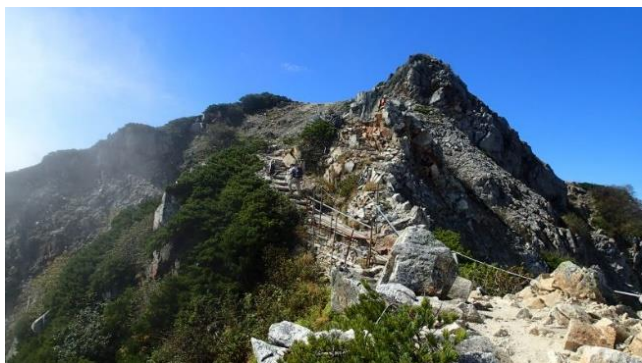
▼白馬鑓ヶ岳、不帰ノ嶮



目の前に白馬鑓ヶ岳、不帰ノ嶮の大パノラマが展開、丸山、唐松岳方面も視界良好。

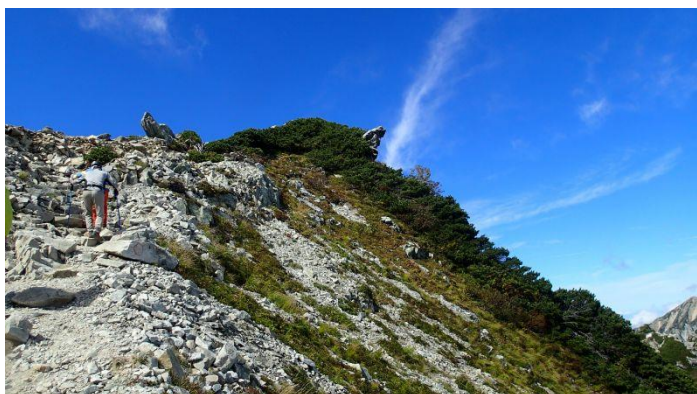
高度を上げていくほどに茶色く枯れた葉、縮れた葉、落葉した木の枝が目立つようになり、赤い実のみが付いている葉の無いナナカマドが多数。猛暑だった為か、今年の紅葉は期待外れの予感。

最後の頂上山荘上に出る段差のある階段で太ももにケイレンの兆候が走りあせる。なんとか登り切り唐松岳を見ながら大休憩。ツミラ 68 番の芍薬甘草湯を飲み事なきを得る。



唐松岳山頂は平日にもかかわらず沢山の人が思い思いに登頂の感慨にふけていた。山頂からは五竜岳、劔岳等北アルプスの大パノラマが広がっており、雄大さを思う存分味わった。

▼いざ！山頂へ



▼山頂から見る頂上山荘と五竜岳方面



▼劔岳 カッコいいね！



▼2000m付近は終日ガスの中



▼草紅葉が少し始まっている



下山は八方池のガスが晴れていることを願いながら下ったが、願いむなく相変わらずのガスの中。白馬三山の映り込みを見ること叶わず、ガンガン下って黒菱駐車場へ。

最後の最後にアクシデント発生。第三リフト上から駐車場目指して下り始めてまもなく放送で警告される。「そこは作業道で登山道ではありません。引き返してリフトで下りてください」

「え！～ここを登り返してリフトで！！もう無理」とてもこの急斜面を登り返す体力無し！もっと下を下りている人もおり、お叱りを承知で駐車場まで下山。出口で待っていたリフトのお兄さんにもお叱りを受けることに！「次回からは気を付けてください」ごめんなさい！すみません。恐縮！！

